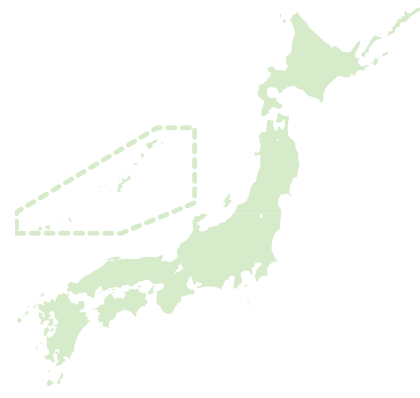


# 令和元年度

# 「言語聴覚の日」イベント報告



## 愛媛県

令和元年9月8日(日)に愛媛県中予地区公開講座を開催しました。今回は『コミュニケーション障がいへの対応について～失語症の方との関わり方～』と題し講演を行いました。

①「コミュニケーション障がいとその対応」講師:木山 幸子先生(ことばと脳の相談室)

②「失語症の方との関わり方について」講師:清家 寧子先生(特別養護老人ホームガリラヤ荘)

<お知らせ>「失語症者向け意思疎通支援事業について」講師:三瀬 和人先生 (愛媛県立中央病院)

約40名の方にご参加いただき、リハビリ職、看護師、介護士、栄養士、ケアマネージャーなど医療・福祉関連の専門職の方々から一般の方までと幅広く、盛況のうちに終わることができました。更に今回は愛媛CATVの撮影も行われ、言語聴覚士のことを広く知っていただくきっかけになるのではないかと思います。

講演では失語症の症状についてわかりやすく教えていただき、退院後も見据え、人生を楽しむための支援の重要性を学びました。また、失語症の方との関わり方について、その基本姿勢や工夫を参加者同士の体験も交えながら、情報交換することができました。講師の先生方の共通した考え方として、コミュニケーションは訓練では無く、本来楽しいものであるということを感じていく必要があるとのことでした。私自身、病態や訓練にのみ注意が向きがちであると反省したと同時に、先生方から学んだ基本姿勢を日々の実践の中で活かしていけるように研鑽していきたいと感じました。

